



広島土砂災害 特集②

いつ、安全に暮らせるのか?

広島市が説明会で公言!

「砂防ダム」の完成まで 「自宅」に戻れません

ハッキリ明言

9月12日 城南中学校にて

9月議会の災害復旧関係の補正額

事業名	補正額	事業内容	
被災者援護	3億9,101万6千円	災害援護資金の貸付け 生活福祉資金貸付利子補給	
被災母子・父子・寡婦援護	672万円	母子・父子・寡婦福祉資金の貸付け	
環境施設災害復旧	5億8,000万円	災害復旧工事 し尿中継地土砂流出防止対策工事	
農林業施設災害復旧	14億5,000万円	災害復旧工事、災害復旧実施設計 小規模崩壊地復旧工事	361箇所
公園施設災害復旧	1億7,070万円	災害復旧工事 災害復旧実施設計等	5箇所
道路施設災害復旧	9億8,400万円	災害復旧工事	93箇所
民有地災害復旧	30億8,000万円	大規模な土石流が発生した地区において、宅地内の土砂・がれき等を撤去する。	
河川施設災害復旧	25億9,500万円	災害復旧工事 災害復旧実施設計	47河川
下水道施設災害復旧	5億5,500万円	公共下水道 災害復旧工事、災害復旧実施設計 特定環境保全公共下水道 災害復旧工事	
教育施設災害復旧	1億50万円	災害復旧工事 災害復旧実施設計	7箇所
スクールカウンセラー派遣	455万円	被災地区の小・中学校に対し、スクールカウンセラーの派遣回数を拡大することにより、児童生徒等の心のケアを行う。	
予備費	3億円	災害救助費等に充当した予備費の追加額	
計	102億1,748万6千円		

高速道路線H&S

安心なまちに暮らしたい
「山の安全」確保に「予算」と「人」を